

協議事項2 天神社の総合調査について

1 これまでの調査経過と今後のスケジュール

天神社総合調査 第1回会議 平成30年10月16日(火)

- 【議事内容】
- 天神社総合調査員、調査協力員の依頼
 - 総合調査実施要領等の確認
 - 総合調査の内容について

天神社総合調査 第2回会議 平成31年2月26日(火)

- 【議事内容】
- 調査の進捗状況の確認
 - 追加調査について
 - 報告書の体裁、まとめ方について
 - 今後のスケジュール

| | 調査員 | 調査協力員 | 文審 | 事務局 | スケジュール | 備考 |
|---------------|-----|-------|----|-----|------------|------------|
| 調査内容の検討 | | | | | | 第1回会議 |
| 調査員等の依頼(役割分担) | | | △ | ○ | H30年10月 | |
| 文化財等の確認 | ○ | ○ | | ○ | 必要に応じて随時 | |
| 調査・研究の方向性 | ○ | ⇔ | ○ | | H30年10・11月 | 研究素材の洗い出し等 |
| 個別文化財の調査・研究 | | | | | | |
| 調査・研究 | ○ | ⇔ | | | ~H31年2月 | 役割分担により |
| 中間報告・調整 | ○ | | ○ | | 1月 | 個別に実施 |
| 価値付け | ○ | | ○ | | 1月 | 個別に実施 |
| 関連文化財群のまとめ | | | | | | |
| 価値付け・まとめ | ○ | | | | 2月 | 第2回会議 |
| 個別成果の確認 | | ○ | ○ | ○ | 2月 | 第2回会議 |
| 方向性の検討 | | | ○ | | 2月 | 第2回会議 |
| 追加調査等 | ○ | ⇔ | | | 2~4月 | |
| 内容確認等 | | | ○ | | 4・5月 | |
| 総合調査のまとめ | | | | | | |
| 中間報告 | ○ | | ○ | ○ | 5月 | 文審で確認 |
| 確認・精査 | ○ | ○ | | ○ | 6月 | 第3回会議 |
| 一次資料のまとめ | ○ | ○ | | ○ | ~7月 | |
| 追加調査等 | ○ | ○ | △ | ○ | ~10月 | |
| 総括 | ○ | ○ | | ○ | 12月 | 第4回会議 |
| 確認・精査 | ○ | ○ | ○ | ○ | R2年1月 | 文審で確認 |
| 刊行 | | | | ○ | ~3月末 | |

2 調査成果概要

◆ 別紙

3 中間まとめ

キーワード

- ・ 祈り・・・日蓮宗、講
- ・ 開拓者・・・近郊農村、白子川、小樽村

4 今後の調査等について

◆ 主な追加調査項目 (案)

建造物

鏝絵の調査

石造物

石材鑑定

石工の調査

石造物の計測と写真撮影

その他

過去の調査歴の調査 (村田朝雄資料等)

奉納額・絵馬の調査

周辺地域との関連性の調査

練馬区 (特に大泉地区) 及び周辺地域の調査 等

立地・来歴の調査 (下保谷絵図等地図資料) 等

現在の活用の状況把握 等

5 天神社総合調査報告書目次案 ほか

巻頭図版（カラー口絵） <古地図、主な文化財の写真 等>

はじめに

例言 <調査協力者の記載含む>

第1章

- (1) 天神社総合調査の目的 事務局
 - 調査に至る経緯 <過去の調査歴含む>
 - 調査の目的 <関連文化財群の説明含む>
- (2) 天神社総合調査の方法 事務局
 - 委員名簿
 - 調査経過

第2章 天神社 高橋・事務局

- (1) 天神社の成り立ち（歴史的背景） <高橋調査協力員の資料をまとめる>
- (3) 天神社が保有する文化財

第3章 各論

- (1) 天神社と三十番神信仰 高橋・石井・事務局
- (2) 天神社と下保谷の講 高橋・石井
- (3) 天神社の歴史的建造物 鈴木
- (4) 天神社の饅絵 鈴木・事務局
- (5) 天神社の石造物 廣瀬
- (6) 天神社と保谷の民俗 石井
 - <保谷囃子の取り扱いを含め、過去の事例と現在の事例を分けて記載する>
- (7) 現代の天神社 高橋・事務局

第4章 （総括）天神社をめぐるストーリー

鈴木・事務局

参考文献

附編

- 1 天神社に関連する文献調査 近辻・石田
 - <個別読み下しはCD添付等を検討>
- 2 用語集（あるいは文中にコラム？） 各執筆者・事務局

「高橋家屋敷林」をめぐる関連文化財群とストーリー（例）

ストーリー：日蓮の教えと生きる農村の暮らしを支えたみどりの景観

